

令和5年度（令和4年度事務対象）

# 東金市教育委員会 点検・評価報告書

（教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況に係る点検及び評価に関する報告）

令和5年12月

東金市教育委員会

# 目次

第1章 はじめに .....	1
1 点検・評価の対象及び方法 .....	1
2 教育委員会の諸活動.....	2
3 重点施策ごとの取組状況 .....	5
第2章 教育委員会の自己評価 .....	7
基本目標1 幼児教育・保育の充実.....	7
基本目標2 学校教育の充実 .....	9
基本目標3 成長を支える地域・社会づくりの推進.....	11
基本目標4 世代を通して学び活動できる環境づくり.....	14
基本目標5 歴史・文化の伝承 .....	16
基本目標6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興.....	18
第3章 点検・評価に関する学識経験者の意見 .....	20

資料：第2期教育振興基本計画 進捗管理シート

# 第1章 はじめに

## 1 点検・評価の対象及び方法

### 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表するものとされています。

東金市教育委員会では、同項の規定により、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を実施し、報告書を作成しました。

### 点検・評価の対象

東金市教育振興基本計画『未来へつなぐ 教育のまち東金の創造』の中で掲げた、重点施策に対する事務事業の取組内容を対象として点検・評価を行いました。

### 点検・評価の方法

点検・評価に当たっては、東金市第4次総合計画をもとに、本市の目指すべき教育の姿と取り組むべき施策の方向性を示した第2期東金市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）の重点施策ごとに取組内容を評価し、定めた目標（値）の達成状況を明確にするとともに、今後の課題等に対する取組について検討しました。

また、学識経験を有する外部有識者からの意見を聴取し、知見の活用を図りました。

なお、進捗管理シートにおける自己評価区分は以下の2段階に分類します。

自己評価区分	説明
1	令和4年度末時点で事業目標を達成することができた。
2	令和4年度末時点で事業目標を達成することができなかった。または積み残しがあった。

## 2 教育委員会の諸活動

### 教育委員会委員の活動実績

#### (1) 総合教育会議

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）が平成27年4月1日に施行されたことに伴い、市長と教育委員会が協議・調整する場として総合教育会議が設けられました。

令和4年度の開催状況は、次のとおりです。

開催日 令和5年1月30日

議題 学校教育と市行政の連携について

#### (2) 教育委員会会議の開催状況

東金市教育委員会では、毎月1回、教育委員会会議（定例会）を開催しています。

令和4年度は12回開催し、教育委員会の事務執行に関する事項等について審議等を行いました。

【開催日】

令和4年4月20日、同年5月18日、同年6月21日、同年7月20日、同年8月23日、同年9月21日、同年10月19日、同年11月21日、同年12月20日、令和5年1月26日、同年2月21日、同年3月22日

教育委員会会議における議決事項の一覧

区 分	件 名
人事関係 (5件)	東金市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
	令和4年度教科用図書山武採択地区協議会委員の選出について
	東金市図書館協議会委員の任命について
	東金市立幼稚園園長の任免について
	東金市社会教育委員の委嘱について
規則関係 (9件)	東金市就学援助費支給要綱の一部を改正する告示の制定について
	令和4年度教科用図書山武採択地区協議会規約(案)の承認について
	東金市立小学校及び中学校管理規則及び東金市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について
	東金市立幼稚園預かり保育実施運営要綱の一部を改正する告示の制定について
	東金市文化財保存活用地域計画協議会設置要綱の制定について
	東金市教育委員会組織規則の一部を改正する規則の制定について
	東金市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
	東金市教育委員会に関する個人情報の保護に関する法律等施行規則の制定について
	東金市教育委員会処務規程の一部を改正する訓令の制定について
その他 (21件)	東金市教育委員会関係議案の作成に伴う意見聴取について 4件
	行事の後援の承認について 8件
	令和5年度使用教科用図書の採択について
	令和5年度東金市立幼稚園の園児募集について
	東金市教育委員会教育功労者の決定について
	教育委員会事務に係る点検・評価報告書について
	東金市教育委員会への補助執行に伴う協議について
	東金市教育委員会児童生徒表彰者の決定について
	東金市スポーツ推進計画(改定版)の策定について
	東金市子どもの読書活動推進計画(第2次)の策定について
	教育財産の用途廃止について

### (3) 研修・行事への参加

教育委員会委員は、教育委員会会議のほかに、研修や行事に積極的に参加し、教職員や他市町村の教育委員会委員等と意見交換するなど、現状や課題の把握に努めました。

月 日	研修・行事等
4月19日(火)	山武地区教育委員会連絡協議会 表彰者選考委員会(春)
4月19日(火)	山武地区教育委員会連絡協議会 理事会
5月16日(月)	山武地区教育委員会連絡協議会 総会
5月16日(月)	千葉県市町村教育委員会連絡協議会 定期総会
9月22日(木)	山武地区教育委員会連絡協議会 表彰者選考委員会(秋)
9月22日(木)	山武地区教育委員会連絡協議会 理事会
10月 9日(日)	ときめけ!東金スポーツフェスティバル2022
11月 1日(月)	山武地区教育委員会連絡協議会 研修会
11月 3日(木)	東金市文化祭
11月10日(木) ~11日(金)	令和4年度市町村教育委員会研究協議会(第1ブロック) 全体会・分科会
11月21日(月)	千葉県市町村教育委員会連絡協議会 第1回教育長・教育委員研修会【動画配信】
11月21日(月)	東金市教育委員会 教育功労者表彰式
1月 8日(日)	東金市二十歳の集い(成人式)
1月27日(金)	千葉県市町村教育委員会連絡協議会 第2回教育長・教育委員研修会
2月10日(金)	令和4年度市町村教育委員会教育長・教育委員研究協議会 第4回研究協議会・分科会
2月26日(日)	2023 東金・九十九里波乗りハーフマラソン
2月下旬~	東金市教育委員会 児童・生徒表彰

### 3 重点施策ごとの取組状況

東金市教育委員会では、令和3年3月に策定した「第2期東金市教育振興基本計画」に掲げた基本目標について点検・評価を行いました。

#### 東金市の基本理念

#### 未来へつなぐ教育のまち東金の創造

歴史と伝統のある私たちの東金。

学校・家庭・地域が連携し、人を思いやり、人と人とのつながりを大切にする豊かな人間性を育みます。

夢や希望の実現に向け、自ら学ぼうとする意欲をもって、心身ともに健やかに、生涯にわたり学び続けられる機会の充実を図ります。

#### 東金市教育振興基本計画の施策体系

基本方針	基本目標	重点施策
生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成	1 幼児教育・保育の充実	(1)特別な配慮が必要な子どもへの支援強化
		(2)家庭教育の充実
		(3)幼児教育担当指導主事の配置
	2 学校教育の充実	(1)学習サポーターの配置
		(2)教育の情報化の推進
		(3)国際理解教育の推進
		(4)蔵書の更新・図書館司書の配置
		(5)学習環境の整備
	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	(1)子どもと親の相談員・特別教育支援員による対応
		(2)食教育の推進と給食施設・設備
		(3)教育資源・地域人材の活用
		(4)多様な主体による取り組みの推進と連携
		(5)青少年育成事業の充実
(6)放課後子ども教室事業の推進		
(7)家庭教育相談室の実施		

		(8)家庭教育の啓発
		(9)社会教育委員会議の開催
生きがいをもって学び、 ふるさとに誇りをもてる 人づくり	4 世代を通して学び活動で きる環境づくり	(1)生涯学習講座の実施
		(2)文化祭の開催
		(3)生涯学習・社会教育に係る情報の提供
		(4)成人式 <sup>注1</sup> の開催
		(5)公民館の貸館事業の実施 <sup>注2</sup>
		(6)公民館施設改修事業の実施 <sup>注3</sup>
		(7)図書館事業の実施
		(8)施設の維持管理
	5 歴史・文化の伝承	(1)文化財の保存・活用
		(2)無形民俗文化財の後継者育成・継承のため団体の活動支援
(3)東金文化会館の管理運営		
(4)東金文化会館の維持管理		
健やかで活力に満ちたライフスタイルの支援	6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興	(1)学校施設の市民開放（スポーツ開放）
		(2)スポーツイベントの実施
		(3)スポーツ施設維持管理事業

注1 成人式については、令和5年以降式典の名称を「東金市二十歳の集い」としています。

注2・注3 公民館については、令和4年4月1日をもって、「コミュニティセンター」へ名称を変更し、生涯学習課から地域振興課へ移管となりました。

「(5)貸館事業の実施」及び「(6)施設改修事業の実施」については、地域振興課が主管しています。



## 第2章 教育委員会の自己評価

### 基本目標 1 幼児教育・保育の充実

#### 施策の方向性

認定こども園化や民間の認定こども園の誘致により、公立教育・保育施設の有効利用や民間移行といった幼保再編を図ることで、変化し、多様化する保護者のニーズに対応し得る充実した幼児教育・保育の環境を整備します。

#### 【主な事業の評価】

##### ① 幼稚園一般管理事業

特別な配慮が必要な子どもへの支援強化について、保護者アンケート実績値において前年から若干の伸びが見られたものの、目標に達することができなかった。当該保護者アンケートの回答を精査し、検証を続けていく。

また、外国籍の幼児への指導について、「外国籍幼児初期支援研修」は、コロナウイルス感染症拡大を受け実施できなかったが、その一方で、生活に必要な日本語の習得に困難のある幼児が安心して自己を発揮できるよう配慮するため、さらには、当該幼児の保護者等とのコミュニケーションを円滑にするため、携帯型翻訳機を配置するべく、予算要求をした。

#### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(%)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
特別な配慮が必要な子どもへの支援強化	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	※保護者アンケートにおける関係項目の数値	93.9	94.0			

前年度、新型コロナウイルス感染症拡大を受け実施できなかった「家庭教育の充実のための各幼稚園への巡回相談」については、目標を上回る実績が得られた。今後も継続して実施できるよう努めていく。

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(回)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
家庭教育の充実 ※巡回相談の実 施回数	目標値	各園 1	各園 1	各園 2	各園 2	各園 2
	実績値	新型コロナ感染 拡大のため未実施	各園 2			

幼児教育の更なる質の確保・向上を図るため、「幼児教育担当指導主事」を昨年度新たに 1 名配置したことにより、各幼稚園の巡回相談を充実させるとともに、市内全ての就学前児童施設における幼児教育推進体制の充実、家庭教育相談体制の確立、関係機関との連携による就学相談や幼稚園等における人材確保の取組みや質向上のための支援といった幼稚園職員の専門性向上に向けた各種施策が実施できた。今後も「幼児教育担当指導主事」の専門性を強く押し出し、幼児教育保育全般をバランスよくコーディネートしていく主軸としてその役割を果たせるよう努めていく。

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(人)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
幼児教育担当指 導主事の配置	目標値	1	1	1	1	1
	実績値	1	1			

## 基本目標 2 学校教育の充実

子どもたちが生きる力を身に付け、総合的な人間力を持てるよう、基礎的・基本的な学力の向上と個性や創造性を伸ばすことを基本に、個に応じた指導方法の工夫改善に努めながら、情報機器の活用など時代の変化に対応した教育内容の充実を図ります。

また、子どもたちが安心・安全に学習できるよう学校施設・設備の充実を図ります。

### 【主な事業の評価】

#### ① 学習サポーター事業

児童一人ひとりの基礎学力の向上を図るため、令和4年9月から市独自の学習サポーターを各小学校に1名ずつ配置し、学習の補助、支援を行った。

これにより、今後、学習の個別化が図れ、一人ひとりの実態に応じた、きめ細かな教育を推進することが期待できる。

#### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
県標準学力検査 ※県平均を上回る調査項目数の割合(%)	目標値	30.0	40.0	50.0	60.0	70.0
	実績値	62.0	51.3			
全国学力学習状況調査(P)	目標値	-8	-7	-5	-3	±0
	実績値	-3	-5			

## ② コンピュータ事業

不足する指導者用タブレットの整備を計画通り実施することができた。また、外部講師を招聘し、各種研修等を実施する中で、教職員のスキルの向上が図られた。反面授業場面等で活用するとなると、担任1人で約30名の児童・生徒に使い方を指導しながら授業を進めている現状があることから、学校現場からは、授業中に児童・生徒へ操作のサポートをするICT支援員配置の要望が強くなっている。

そこで次年度は、小・中学校にICT支援員を配置し、授業でICTを活用する場面において、児童・生徒への操作方法の支援を行うと同時に、教職員に対しては、授業でのICT活用についての相談及びアドバイスを行うこととする。また、ICT支援員を情報モラルの授業に関わってもらうことで児童・生徒の情報活用能力の育成に努めることとする。

## ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(%)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
全国学力学習状況調査 ※コンピュータ等の活用に関する項目	目標値	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0
	実績値	70.2	81.4			

## ③ 外国語指導助手事業

令和4年度は小学校に日本人ALTを3名配置した。

いずれも英語の免許等を持っている、いわば「英語の達者な日本人」であり、英語入門期の児童・生徒が英語に親しみやすいよう、担任や英語専科の教諭と一緒に協力して活動を進めた。

また、中学校については、英語の教諭を主体とし、それに加えて業務委託によりネイティブな外国人のALTを配置することで、生徒が本場の発音に触れることができるよう学習を進めた。

## 基本目標3 成長を支える地域・社会づくりの推進

### 施策の方向性

次代を担う子どもたちが豊かな心と健やかな体を併せ持ち、自立した社会人として成長するよう守り育てるため、学校、家庭、地域が連携して取り組む体制づくりや地域社会が一体となった支援体制づくりを推進します。

また、青少年育成団体などの様々な担い手の育成・活動の支援に努めるとともに、子どもたちの体験学習やボランティア活動への参加促進や社会貢献活動などの推進を図ります。

### 【主な事業の評価】

#### ① 特別支援教育支援員事業

会計年度任用職員の支援員を配置していたため、週35時間、29時間、23時間、20時間の4種類のうち、本人が希望する労働時間に沿って職務に当たっていたが、令和4年度は全員の勤務時間を週35時間に統一することにより体制を充実させることができた。

しかしながら、配置数については目標値を下回ってしまった。

様々な人と接することは、児童・生徒の成長につながることから、各学校の事情や状況、また児童・生徒への合理的配慮に応えられるよう、引き続き支援員配置体制の整備に努める。

#### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(人)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
支援員の配置数	目標値	33	45	55	60	66
	実績値	34	34			

## ② 子どもと親の相談員事業

各学校に相談窓口を設置し、子どもと親の相談員をはじめとし、教育相談担当者、養護教諭、スクールカウンセラー等が、相談を必要とする児童生徒の心のケアを対応している。さらには、教育相談月間・週間を各校で設定し、アンケート及び面談を実施したほか、相談ボックスを設置し、声に出せないものを用紙に記入し、投函できるような体制を整備した。

複数名の長期欠席・不登校児童・生徒がいた場合、学級担任1名では十分な対応が難しく、年々家庭環境や児童・生徒の抱える状況も複雑化・深刻化していることから、本事業の実施と併せ、長期欠席・不登校対応専門の職員の増員を県に要望していきたい。

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(人)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
長欠児童生徒数	目標値	125	115	95	80	68
	実績値	115	174			

## ③ 学校給食管理事業

物価上昇に伴う給食材料費の高騰対策として、地方創生臨時交付金を活用した補助を実施することにより、家計への影響を軽減することができた。

また、老朽化した備品について更新するとともに、食器についても全て更新することができた。

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(個)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
給食衛生・安全指摘項目数	目標値	6	5	4	3	2
	実績値	6	5			

#### ④ 青少年健全育成協働事業・青少年健全育成主催事業

青少年の健全育成と各種団体の活動支援のため、青少年相談員連絡協議会、子ども会育成会協議会、青少年育成東金市民会議等への補助金の交付及び事務局として活動の支援を行った。事業としては、青少年の自主性や主体性を育むために企画した南房総わくわく探検隊が、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となってしまった。

## 基本目標 4 世代を通して学び活動できる環境づくり

### 施策の方向性

子どもから高齢者まで、生涯にわたって自らを高め、豊かな人生を送れるよう、各世代のニーズに応えられる生涯学習を推進します。また、城西国際大学をはじめ、様々な機関と連携を図りながら、個人のスキルアップや交流の場としての役割も含め、生涯学習活動を推進します。

### 【主な事業の評価】

#### ① 生涯学習講座事業（及び旧公民館主催事業）

社会教育については、生涯学習講座の実施や、城西国際大学との連携による「教養講座」「パソコン講座」などを通じて、地域や異年齢間の交流の機会や社会参加活動の充実を図ることができた。

今後も様々な機関と連携を図りながら、個人のスキルアップや交流の場としての役割を含め、生涯学習活動を継続していく。

また、公民館については、令和4年度からコミュニティセンター（市長部局）となったが、今までと変わりなく生涯学習の場として公民館主催事業の継続ができています。開催した主な事業としては、小学生を対象とした水彩画教室、工作教室や、成人を対象とした絵手紙教室、市民将棋大会、市民囲碁大会といった事業があり、いずれも多くの方に参加いただけている。

#### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(人)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
公開講座の参加者人数 ※各年度における延べ人数	目標値	100	105	110	115	120
	実績値	91	251			
中央コミュニティセンター (旧中央公民館) 利用団体数	目標値	59	61	63	65	67
	実績値	67	244			
地区コミュニティセンター (旧地区公民館) 利用団体数	目標値	132	133	134	135	136
	実績値	127	113			
中央コミュニティセンター (旧中央公民館) 稼働率	目標値	33.00	34.00	35.00	36.00	36.47
	実績値	27.74	33.90			



## ② 図書館主催事業

新型コロナウイルス感染症の影響等により、一部の事業の実施を見合わせたものの、感染症対策に十分配慮し実施できた。

子供の読書活動は、子供が言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものである。参加する子供や、ボランティアにもその必要性を理解していただき、事業を実施することができた。また、学校や地域と連携しながら、参加する子供の年齢に合ったイベント（としょかんこどもフェスタ、一日図書館員）を開催することで、他の自治体にはない特色ある子供の読書活動の創出を図ることができた。

なお今年度は平成30年度から5年間取り組んできた、東金市子どもの読書活動推進計画（第1次）の総括の年度に当たり、事業ごとの成果を精査し次年度以降の第2次計画の策定へとつなげていく重要な年度となった。

## ③ 図書館施設改修事業

図書館については、昭和56年の開館以降、40年以上が経過し、老朽化が進んでおり、かつ、耐震化未対応であったことから、利用者が安全で安心できる読書環境の整備が喫緊の課題であったが、関係部署との協議を整えた上で、耐震工事に係る費用を次年度（令和5年度）予算に計上することができた。

今年度は令和5年度中の完了を目指し、準備を進めることができた。

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	0	0	37,398		
決算額（円）	0	0			

## 基本目標5 歴史・文化の伝承

### 施策の方向性

市内に残る歴史と文化は市民の財産であり、指導者やボランティアの育成・確保を図りながら、歴史・文化遺産の収集・保存活用・展示活用に努め、次代に継承し地域への愛着と誇りを育みます。

また、東金文化会館の有効活用を図り、市内外の人々が本市の文化や芸術に触れ合える場と機会の提供と充実を図ります。

### 【主な事業の評価】

#### ① 文化財保護事業

東金市デジタル歴史館の維持管理を実施し、目標を大幅に上回る約 26 万件（前年比 1.4 倍増）の累計アクセス数を獲得することができた。

東金市デジタル歴史館は、本市の歴史文化の魅力をインターネット上で市内外に発信する効果的なツールであることから、今後も適宜見直し等を行うとともに、自社のホームページにリンクを貼っていただける事業者を募り、PR することで、さらなるアクセス数の獲得を目指していきたい。

また、併せて伝統的な芸能である無形民俗文化財を市民等に披露し、伝承文化による地域活性化を目的とする「まい・舞・はやしフェスタ」を開催し、4 団体が演目を披露した。

さらには、「東金市無形民俗文化財保存活動補助金」として、おはやしや獅子舞など地域に伝わる民俗芸能の保存・伝承活動をしている民俗芸能保存団体（5 団体）に対し、1 団体当たり 1 万 5,000 円を上限として補助を行った。

#### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
東金市デジタル歴史館 累計アクセス数（回）	目標値	144,000	184,000	224,000	264,000	304,000
	実績値	182,644	261,370			
文化財指定・登録累計件数（回）	目標値	68	68	69	69	70
	実績値	67	67			
まい・舞・はやしフェスタ 来場者数（人）	目標値	-	900	-	1,000	-
	実績値	-	425			

## ② 東金文化会館管理運営事業

新型コロナウイルス感染症の影響による国の緊急事態宣言による臨時休館、千葉県感染症防止ガイドラインに基づく時短営業や利用制限、さらには、イベント主催者や利用者の自粛により、文化会館の利用者数は約2万人（令和2年度）にまで減少したが、指定管理者と連携し、感染症対策を講じつつ事業を再開した結果、令和3年度には49,220人、令和4年度は80,202人と、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の水準に、着実に近づきつつある。

今後も、市民の方だけでなく、市外の方も含めて、多くの皆様に安全・安心にご利用いただけるよう努めながら、交流人口の増加につながる魅力的な事業を実施していきたい。

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(人)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金文化会館利用者数 ※各年度における延べ人数	目標値	80,000	90,000	100,000	128,000	130,000
	実績値	49,220	80,202			

## 基本目標6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興

### 施策の方向性

体力・健康づくりや地域・世代間交流のために、全ての市民の体力や年齢に応じ、それぞれのライフスタイルに合ったスポーツ活動を推進します。

また、東金アリーナなどのスポーツ施設の有効活用を図り、誰もが参加できるスポーツ活動の場と機会の提供・充実を図ります。

### 【主な事業の評価】

#### ① スポーツ教室・イベント実施事業

長年、地域対抗で実施していた「市民体育祭」の形を変えて、誰もが気軽に参加できるよう、地域の枠を意識しない個人、団体の参加による「ときめけ！東金スポーツフェスティバル」を開催した。約1000名の参加があり、非常に盛況であった。

2023 東金・九十九里波乗りハーフマラソンは、北海道から沖縄県まで、全国のランナーの皆様から多くのエントリーをいただき、大きなトラブルもなく盛大に開催することができた。また、大会終了後も参加者からSNS等を通じた激励の言葉や大会を満喫したとの声が寄せられた。

これは準備から運営に至るまで、親身になって携わっていただいたスタッフやボランティアの方々、さらには協賛企業や様々な形でご協力いただいた全ての皆様のおかげである。

エントリー等の情報から300名ほどの参加者が宿泊されたと推定され、また、大会終了後の市内飲食店では大会の参加者で満席の店舗が多数あったとの情報も入っており、本大会の開催は、スポーツ振興はもとより、本市に一定の経済効果をもたらしたものと考えている。

#### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(人)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金スポーツフェスティバル <sup>注</sup> (仮称)の参加者数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	実績値	新型コロナウイルス感染拡大のため未実施	952			
東金・九十九里波乗りハーフマラソン大会 ※大会への参加者(エントリー)数	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	実績値	新型コロナウイルス感染拡大のため未実施	2,868			

注 名称を「ときめけ！東金スポーツフェスティバル」として開催。

## ② スポーツ施設維持管理・運営事業

東金アリーナは「東京、千葉市方面からのアクセスの良さ」や「陸上競技場を有する施設におけるポテンシャル」といったトップチーム等のキャンプ誘致を行いやすい利点を有していることから、本市では、関係する機関・団体等と連携して、プロサッカーチームの試合開催やシーズン前・国際大会前のキャンプ地として誘致活動に取り組んでいるところであり、令和4年にはプロサッカーチームのいわきFCのキャンプを東金アリーナに誘致することができた。

一方、東金アリーナ外3スポーツ施設の利用者数は、前年とほぼ同水準となってしまった。

新型コロナウイルス感染症の影響により、自粛を余儀なくされたイベント等があったことが要因であると考えられるが、今後も引き続き感染症対策に配慮しながら、誰でも気軽に参加できるよう、また、より多くの市民が参加したいと思えるよう、市民ニーズを的確に捉えたスポーツ大会やイベントの実施を検討していく。

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

(人)

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金アリーナ外 3スポーツ施設 の利用者数 ※各年度における延べ人数	目標値	150,000	180,000	220,000	250,000	280,000
	実績値	190,815	190,412			

## 第3章 点検・評価に関する学識経験者の意見

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する方2名から意見を頂いた。学識経験者の意見は、事業説明及び「第2期教育振興基本計画進捗管理シート」を基にしたヒアリングが終了した令和5年10月時点の情報に基づくものである。

### 学識経験者からの意見 I

#### 基本目標1 幼児教育・保育の充実

女性の社会進出に伴い、幼児教育・保育に関する保護者の要望が多様化するなかで、公立・私立の各こども園・幼稚園・保育所等、選択肢の多さは、好ましくはあるが、今後は、多機能を有することも園への移行は避けられないものと思われる。施設を利用する子ども達に居心地の良い環境を提供するためには、職員間の連携や研修は必須と思われるが、「幼児教育担当指導主事」の適切な指導やアドバイスが更に重要となり、その立場が活かされるものと思われる。

特別な配慮が必要な子どもへの支援については、定期的な保護者アンケートの実施に加え、日頃の保護者からの声を集積・共有することにより、支援の強化は可能であると思われる。また、外国籍の幼児への指導については、子どもは比較的順応が早いと思われるが、保護者とのコミュニケーションにおいて、「携帯型翻訳機」を導入することによって、言語の点ではクリアできるが、(これは、幼児教育・保育者の業務範疇ではないが)活字に対する対応もいずれかで、何らかの方法で実施されると、次のステージ(小学校)での対応もスムーズになるのではないかと思う。

#### 基本目標2 学校教育の充実

教員数においては国の基準の他に県単や市単で増員するケースもあるが、市独自の学習サポーターの配置は、義務教育において、落伍者を出さないという市の強い姿勢を感じる。様々な環境で様々な個性を持った児童・生徒の学力の向上を図り、また、同時に個性や創造性を伸ばそうとする教育をしていくことは、大変な苦勞もあるものと思われるが、長期的な視点で当たって欲しい。また、コンピュータ事業において、ICT支援員の配置の充実とともに情報モラルの授業は必須であり、児童・生徒が悪質な犯罪に巻き込まれないためにも情報活用能力の強化・育成に努めていただきたい。

#### 基本目標3 成長を支える地域・社会づくりの推進

特別支援教育支援員事業について、勤務時間を統一したことは、今後の活動がより深いものになるものと期待される。また、子どもと親の相談員事業において、「相談ボックス」を設置したことは、相談自体を知られたくない児童・生徒が安心して相談できる良いシステムであると思う。不登校児

童・生徒の対応については、原因が複雑であり、教育の専門家である教員の範疇を超えているケースも多いように思われる。県の児童生徒安全課内にカウンセリングのできる専門職チームの設置を要望されたい。組織は時代のニーズに合わせて編成されるものであり、教員に専門外の業務をさせるべきではないと思う。

#### 基本目標 4 世代を通して学び活動できる環境づくり

図書館は知の宝庫であり、市民の教養の館でもある。利用者が安心して活用できることは大切なことであり、市の責任でもある。また、最近子ども（大人も）の読書時間が大幅に減っているとの情報もある。語彙を増やし、日本語を正確に話すことは英語教育以前に大切なことであり、その能力は読書量に比例するとも言われていることから、読書の楽しさを強く広報していただきたい。

#### 基本目標 5 歴史・文化の伝承

市内に残る歴史と文化は市民の財産である。特に歴史・文化遺産は一度失ってしまうと、取り戻すのは困難だと言われている。東金市の歴史文化の魅力をインターネット上のみならず、身近に目にする機会も欲しい。また、伝承文化、特に各地域のお囃子や獅子舞等には、地域の子ども達が順次参加して伝承している実態から、青少年の健全育成事業と位置づけ、限りある予算を配分できないものかと思った。民俗芸能保存団体への補助金の額は気の毒に思う。

#### 基本目標 6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興

近年、マラソンは、体一つで参加できるスポーツとして各地で盛んに開催されている。東金市近隣においても、旭市飯岡潮騒マラソン大会（いちごのロードサービス）、富里スイカロードレース大会等、歴史のある大会も多い。これらの大会は、市民の交流や健康管理、あるいは特産物のPR等それぞれ目的を有するイベントとなっている。東金・九十九里波乗りハーフマラソンは、何を指して継続していくのか、参加者人数の評価とともに、基本的なコンセプトを大会ごとにしっかりと議論し、東金に更なる経済効果をもたらしてほしい。

#### その他・要望等

報告書が簡潔に整理されており、見やすかった。これから、5か年の折り返し年度を迎えるが、各事業を実施するに当たり、次期計画を視野に入れつつ、事業を推進していただきたい。

## 基本目標1 幼児教育・保育の充実

- (1) 家庭教育の充実
- (2) 幼児教育担当指導主事の配置

既定の枠組みの中で、いかに意義のある報告書にしていくかという点において、実際のところ難しいところではありますが、すべての項目について誠意取り組まれているなかで、具体的にどのようなことを示しているのか実態が見えるようになると思います。

幼児教育担当指導主事の役割として、地方公共団体における幼児教育の充実のために果たされていることを、例えば、文部科学省の資料の成果のように、より具体的にアウトカムを意識した目標設定がなされると効果的です。

幼稚園に関しては、職員の皆さんが市外への異動がなく同じメンバーで構成されていること、地域に根差していること、保護者との距離感が近いこと、子どもたちや保護者への対応が適切であること、職員のアップデートが図られやすい環境であることから、東金市内すべての教育、教育機関の土台として模範といえます。人生の過程でも最も影響のある重要な時期であるように、東金市教育の最も重要な位置づけとして、小中学校との連携含め積極的に東金市教育を牽引していただきたいです。

また、普段行っていることを、市民の皆さんに伝え共有し、教育や教育行政に対する関心を高めていくために、教育委員会を通じて東金市広報に作成や取材依頼するなど積極的に可視化していくことも良い効果があると思います。

職員の働く環境について、自らあるいはそれぞれの立場から、教育の充実を見込めるように働きやすい環境を整えること、ストレスの軽減、過度な場合には善処することなどがバランズやコンプライアンスの推進に努め雇用における本来の趣旨を鑑み、聴き取りなど十分に行い配慮することも今後ますます重要になってきます。

## 基本目標2 学校教育の充実

- (2) 教育の情報化の推進

広域自治体の校務支援システムの統一化について、進化してまた異なる媒体が登場する可能性もありますがそれも含め共通のものとするよう検討していく必要があると思います。

保護者が学校から得る情報について、新規のアプリ導入が進められている学校があり、そうなるに既存のメールとアプリと二つのツールが存在する状態になります。統一できるのであれば今後検討の余地があるように思いますので、デジタル化が進んでいない学校は情報交換をして、学校にと



っても保護者にとってもより良い環境になると良いと思います。

学習においては、欠席時の自宅学習、事情による別教室など、どこにいてもオンラインできるシステムを構築しておくことは多様な学び方という点で需要があるので整えていく必要があります。

一方で、授業内で扱う場合、他市のデジタル事情ですが、画面の切り替え、枠の拡大縮小、共通画面に鍵かけて入力できないようにする、友達の発表をPC内で見に行くようにという指示に従わないで画面上で遊んでいるということも多く見受けられました。ICTの扱いというよりも授業が成り立っていないという実態もあります。学齢や段階に応じてすんなりと操作できるタイミングで取り組むようにするなど工夫が必要だと思いました。低学年は特に配慮をして、今必要なことは何か優先順位を付けて全体的なICT活用における適切な配分を熟慮し、成長段階と児童生徒個人の限りある時間を大切にできるように配慮が求められます。また、パワーポイントなど大人になるころには扱わなくなるであろうものも熟を入れすぎずバランスよく取り込めるようにコーディネートされると良いと思います。

基礎学力習得について、小学校高学年から中学生まで自立時期に手を離れてもある程度は自分事として諦めることなく学び続けることができ、学年が上がっても学び直しができるような習慣づけを個別最適の前提のもと低学年の頃から学齢に応じて工夫して引き続き取り組まれると良いと思います。データは現状を把握するため、今後に活かすためにあるので、活用できる示し方を目指し、成果としてどのように評価するのが明確であること、分析し還元、可視化できるような目標や数値設定であると効果的だと思います。

不登校や長期欠席者に対しては、ケース会議など既存の仕組みだけでは減少は見込めません。人口減少、児童生徒減少にも関わらず、増加の一途を辿っています。変わりゆく教育や時代において児童生徒、保護者への対応のアップデートは必須です。教育相談担当者向けに開催される講座や特別支援教育の専門家の著書をもとに、学校内で熟議する機会を計画的に取り入れてみることなど、効果が見込める取り組みを行い、さらに市として何ができるのか、どうしたらよいのかというところまで英知を集約できたらと思います。

こうした取り組みに対して成果指標を設けることも施策に含まれる要素のひとつとなると良いと思います。また、フレキシブルな教育のあり方の実現に向けて引き続き未来を見据えた地域の実態と課題解決に寄与できるような分析と小さな挑戦ができますよう願います。

### 基本目標3 成長を支える地域・社会づくりの推進

社会や地域との繋がり、自分の街を知ること親しみが持てるようにと取り組んだ、職業体験（キャリア教育）についてはいかがでしょうか。

日時、各学校、学年、体験場所、参加人数など、こちらも実施して結果があり、そして実施したこ

とによりどのような成果があったかというようなアウトカムを意識した示し方が今後のためにも有効です。

最後に、重点施策に対する取組状況について特段のことはございません。

ただ、点検・評価報告書として成果が見えやすくなれば評価もしやすくなると思います。

子どもたちの環境のためにご尽力されている皆様の姿がより鮮明になり達成感や目標設定なども明確になり共有でき、より良い職場、社会になることを願っております。

**資料：第2期教育振興基本計画 進捗管理シート**

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	1 幼児教育・保育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	幼稚園一般管理事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員（用務員7名）を配置した。</li> <li>・関東甲信越国公立幼稚園・こども園長会及び千葉県国公立幼稚園・こども園長会に継続加入した。</li> <li>・市内幼稚園職員向けに外部講師を招いての研修会を2件実施した。</li> <li>・園外保育に必要な消耗品を適時購入した。</li> </ul>		
自己評価	1	幼稚園経営に必要な人員の配置や、知識習得に係る教員の研修を計画通り実施した。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	14,453	15,884	15,884		
決算額（円）	17,318,675	15,493,809			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
特別な配慮が必要な子どもへの支援強化	%	94.0	95.0	幼稚園評価における保護者アンケート
家庭教育の充実	回	0	各園2	各幼稚園の巡回相談の実施
外国籍幼児初期支援研修	回	0	対象園1	外国籍園児が在籍する園で実施
幼児教育担当指導主事の配置	人	0	1	学校教育課に幼児教育担当指導主事を配置
教育委員会巡回訪問	回	0	各園1	幼稚園における各種点検や運営上の課題や成果の把握

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
特別な配慮が必要な子どもへの支援強化 ※保護者アンケートにおける関係項目の数値	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
	実績値	93.9	94.0			
家庭教育の充実 ※巡回相談の実施回数	目標値	各園1	各園1	各園2	各園2	各園2
	実績値	新型コロナウイルス感染拡大のため未実施	各園2			
外国籍幼児初期支援研修	目標値	対象園1	対象園1	対象園1	対象園1	対象園1
	実績値	新型コロナウイルス感染拡大のため未実施	新型コロナウイルス感染拡大のため未実施			
幼児教育担当指導主事の配置	目標値	1	1	1	1	1
	実績値	1	1			
教育委員会巡回訪問	目標値	各園1	各園1	各園1	各園1	各園1
	実績値	各園1	各園1			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	1 幼児教育・保育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	幼稚園教育振興事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会の記念品を購入した。</li> <li>・指導要録用紙及び卒園時の記念品を購入した。</li> <li>・卒園証書の印刷を行った。</li> <li>・預かり保育用教材を購入した。</li> </ul>		
自己評価	1	幼稚園運営に係る記念品や消耗品の調達、及び教育備品の維持管理を計画どおり実施した。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	395	248	6,963	6,964	
決算額（円）	382,773	198,811			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	1 幼児教育・保育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	幼稚園保育補助事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な支援を要する園児や保育時間終了後の預かり保育に対応するため保育補助員（計21名）を配置した。</li> <li>・預かり保育の実施に必要な消耗品を購入した。</li> </ul> <p>※預かり保育利用実績 全7園にて14時～16時半実施 延利用者数：月利用：27件、日利用：7,733件</p>		
自己評価	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園での保育、クラス運営に必要な人員を概ね確保できた。</li> <li>・必要な物品の購入により、預かり保育が円滑に実施できた。</li> </ul>	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	27,403	29,602	42,494	42,495	
決算額（円）	23,907,548	30,806,948			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	学習サポーター事業		
取組状況	県費雇用のサポーターの継続的な配置要望を行うとともに、市独自の学習サポーターの雇用についても、9月から小学校8校に配置し、児童一人ひとりの基礎学力向上を図った。		
自己評価	1	県派遣の学習サポーターに加え市独自の学習サポーターを9月から配置した。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	0	6,572	12,329	12,330	
決算額（円）	0	6,399,632			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
県標準学力検査	%	30.0	70.0	37項目のうち70%（25項目）で県平均を上回ることを目標
全国学力学習状況調査	P	-3~-10	±0	全国平均を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
県標準学力検査 ※県平均を上回る調査項目数の割合	目標値	30.0	40.0	50.0	60.0	70.0
	実績値	62.0	51.3			
全国学力学習状況調査	目標値	-8	-7	-5	-3	±0
	実績値	-3	-5			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	コンピュータ事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校に配備したGIGAスクール端末を活用したICT教育の更なる推進を図った。また、不足する指導者用タブレットの整備を進めた。</li> <li>・指導者に向けた研修の機会を確保し、教員のスキルアップを図った。</li> </ul>		
自己評価	1	調達・整備・研修について計画通り事業を実施した。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	51,937	45,628	45,628		
決算額（円）	44,895,115	44,049,280			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
全国学力学習状況調査	%	56.9	80.0	コンピュータ等の活用に関する項目で小中の平均

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
全国学力学習状況調査 ※コンピュータ等の活用に関する項目	目標値	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0
	実績値	70.2	81.4			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	外国語指導助手事業		
取組状況	・中学校（4校）にネイティブのALTを1名ずつ配置し、基礎的・実践的コミュニケーション能力と国際理解の醸成を図った。 ・小学校（8校）に会計年度任用職員（日本人・3名）を複数校勤務のALTとして配置し、英語教育、国際理解の推進を図った。		
自己評価	1	計画に沿った職員の配置をし、外国語教育を行うことができた。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	14,135	14,612	15,153	15,154	
決算額（円）	14,135,000	14,362,327			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	学校図書館事業		
取組状況	令和4年12月より会計年度任用職員を延べ3名雇用し、城西小学校及び日吉台小学校に配置し、学校図書データの移行を実施した。		
自己評価	1	データ移行未済の学校に学校司書を配置した。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	0	2,256	2,256	2,257	
決算額（円）	0	3,383,298			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
読書が好きな児童・生徒の割合	%	72.0	80.0	アンケート調査等

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
読書が好きな児童・生徒の割合	目標値	73.0	75.0	76.0	78.0	80.0
	実績値	67.7	83.2			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	教育総務課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	小学校・中学校・幼稚園運営管理事業		
取組状況	小・中学校・幼稚園の運営に係る予算の執行を随時行った。 また、教員等が安全・安心に校内LANを利用できるよう、「東金市教育情報セキュリティポリシー」を策定した。		
自己評価	1	小・中学校・幼稚園の運営に係る予算について、滞りなく執行できた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	172,138	174,845	237,553	237,554	
決算額（円）	169,495,628	212,848,640			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
学校教育の充実に対する市民満足度	%	58.9(R1)	67.0	市民アンケート調査

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
学校教育の充実に対する市民満足度 ※市民アンケートの関係設問における満足度（満足をしているといった回答をされた方の割合）	目標値	59.0	61.0	63.0	65.0	67.0
	実績値	59.9	65.5			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	2 学校教育の充実	所管課	教育総務課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	小学校・中学校・幼稚園施設整備事業		
取組状況	<p>学校施設は、児童生徒等の学習・生活の場であることから、常に健全な状態を維持できるよう、法令等に基づいて定期的に点検を行い、優先順位を踏まえ必要な修理・修繕等を実施した。</p> <p>・主な事業</p> <p>【小学校】東小・城西小・正気小・福岡小鉄棒改修工事、東小・丘山小屋内運動場照明器具改修工事</p> <p>【中学校】西中・北中学校救助袋改修工事</p> <p>【幼稚園】東金幼稚園外6園空調設備設置工事、丘山幼稚園遊具設置工事</p>		
自己評価	1	学校施設の整備充実を図り、教育環境が改善した。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	17,892	31,953	33,068	33,069	
決算額（円）	50,880,500	35,756,050			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
学校教育の充実に対する市民満足度	%	58.9(R1)	67.0	市民アンケート調査

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
学校教育の充実に対する市民満足度 ※市民アンケートの関係設問における満足度（満足をしているといった回答をされた方の割合）	目標値	59.0	61.0	63.0	65.0	67.0
	実績値	59.9	65.5			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	子どもと親の相談員事業		
取組状況	<p>中学校（4校）に1名、小学校（8校）に3名の「子どもと親の相談員」を配置し、児童生徒・保護者からの相談受付、案件への支援・助言を行った。</p> <p>長欠児童生徒に対し、学級担任だけでなく、子どもと親の相談員等、児童・生徒をサポートする支援員等が横断的に対応することで、きめ細やかな支援を行うことができた。</p>		
自己評価	1	計画に沿った人員を配置し、児童生徒・保護者からの相談に応じた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	5,047	4,927	5,259	5,259	
決算額（円）	5,047,000	4,558,313			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
長欠児童生徒数	人	128	68	年間12人（各校－1人）の減少を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
長欠児童生徒数	目標値	125	115	95	80	68
	実績値	115	174			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	特別支援教育支援員事業		
取組状況	計画・実情に沿った支援員を配置し、児童生徒の学校生活を支援することができた。		
自己評価	1	支援が必要な児童生徒数及び時間を検討し、必要な人員について、来年度から職員全員の勤務時間を週35時間へ統一し、更なる支援の充実を図ることとする。 今後、支援員の配置数を目標値に近づけるようにしていきたい。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	50,341	61,815	74,027	74,027	
決算額（円）	50,341,000	56,166,916			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
支援員の配置数	人	33	66	支援員1人あたり児童生徒8人程度を目安に目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
支援員の配置数	目標値	33	45	55	60	66
	実績値	34	34			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	学校給食管理事業		
取組状況	<p>◆老朽化した備品について更新を図った。また、食器についても全更新を行った。</p> <p>◆国からの地方創生臨時交付金を活用し、9月から2月まで学校給食費負担軽減補助を、11月から3月まで学校給食食材購入費補助をそれぞれ実施した。</p>		
自己評価	1	<p>◆老朽化した備品について更新を図った。また、食器についても全更新を行った。</p> <p>◆国からの地方創生臨時交付金を活用し、学校給食の安定的な供給を実施した。</p>	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	283,799	314,824	307,026	307,026	
決算額（円）	279,834,796	445,344,130			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
給食衛生・安全指摘項目数	個	6	2	保健所等の給食室巡回指導における衛生管理基準を下回る指摘数

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
給食衛生・安全指摘項目数	目標値	6	5	4	3	2
	実績値	6	5			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	学校教育課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	教育資源等の活用事業		
取組状況	<p>◆外部人材による授業支援、部活動支援等について研究・検討を行ったが、複数校で実施できる状態には至っていない。</p> <p>◆部活動の地域移行について、教育委員会内の関係部署間にて検討を開始した。</p>		
自己評価	2	コロナ禍における外部人材招聘等に難があり、研究・検討を行っているものの想定した事業展開までには至っていない。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	0	0	0	0	
決算額（円）	0	0			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
教育資源等の活用事業の実績報告	件	0	12	各校、年1回の実施を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
教育資源等の活用事業の実績報告	目標値	0	3	6	8	12
	実績値	0	1			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	青少年健全育成協働事業		
取組状況	青少年相談員連絡協議会、子ども会育成協議会、青少年育成東金市民会議等に補助金等を交付し、事務局としてその活動を支援した。		
自己評価	1	青少年健全育成団体に対し、その事務局としての職責を十分果たした。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	1,630	1,720	1,566	1,566	
決算額（円）	1,242,341	1,711,014			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	青少年健全育成主催事業		
取組状況	◆新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和5年3月18日・19日に予定していた南房総わくわく探検隊を中止した。		
自己評価	2	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、南房総わくわく探検隊を中止とした。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	635	632	581	581	
決算額（円）	36,854	18,846			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	放課後子ども教室推進事業		
取組状況	—		
自己評価	—	※事業休止のため評価の対象外	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	436	—	—		
決算額（円）	7,211	—			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
放課後子ども教室に参加する児童の割合	%	34(R1)	50	実施小学校区における在籍児童数のうち放課後子ども教室へ参加する児童数の割合

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
放課後子ども教室に参加する児童の割合	目標値	50	—	—	—	50
	実績値	— 新型コロナウイルス感染拡大のため未実施	— ※事業休止のため			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	家庭教育振興事業		
取組状況	<p>相談室を設置し、相談員が学校生活などの悩みについて相談を行った。</p> <p>相談受付日時：毎週月～金曜日（午前9時～午後4時）※祝日を除く</p> <p>令和4年度相談実績：相談件数452件（電話相談…190件／来室相談…262件）</p>		
自己評価	2	家庭教育の啓発に関する講演会を開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染症のため中止とした。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	2,503	2,534	2,590	2,534	
決算額（円）	2,204,696	2,225,375			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
家庭教育講演会参加者数	人	6(R1)	100	

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
家庭教育講演会参加者数	目標値	30	50	70	90	100
	実績値	— 新型コロナ感染拡大のため未実施	— 新型コロナ感染拡大のため未実施			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針1. 生きる力を育み、総合的な人間力をもった子どもたちの育成			
基本目標	3 成長を支える地域・社会づくりの推進	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	社会教育委員運営事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東金市社会教育委員会議を3回実施した。</li> <li>・千葉県及び山武地方社会教育連絡協議会の参加を行い、事務局として活動支援を行った。</li> </ul>		
自己評価	1	社会教育委員に対し、その事務局としての職責を十分果たした。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	394	432	430	430	
決算額（円）	389,000	401,176			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	生涯学習講座事業（及び旧公民館主催事業）		
取組状況	教養講座：延べ36人 パソコン講座：延べ28人 ◆生涯学習講座 水彩画教室：16人 工作教室：9人 絵手紙教室：11人 書初め教室：19人 市民将棋大会：24人 市民囲碁大会：16人 親子芋ほり体験：延べ159人（うち市申込み13人） ※嶺南3区子ども会と合同開催。 スマートフォン講座：延べ72人  ※旧公民館主催事業については、生涯学習講座事業に引き継いで実施している。		
自己評価	1	計画した事業を予定どおり実施し、その他に新規事業として親子芋ほり体験を行うなど、市民へ生涯学習の機会を提供することができた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	149	179	203	203	
決算額（円）	65,000	171,054			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
公開講座の参加者人数	人	98(R1)	120	延べ参加者数の積み上げ
中央コミュニティセンター（旧中央公民館）利用団体数	団体	58	67	中央コミュニティセンター（旧中央公民館）の定期利用団体数の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標
地区コミュニティセンター（旧地区公民館）利用団体数	団体	132	136	全地区コミュニティセンター（旧地区公民館）の定期利用団体数の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標
中央コミュニティセンター（旧中央公民館）稼働率	%	32.51	36.47	中央コミュニティセンター（旧中央公民館）の稼働率の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標

## ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
公開講座の参加者人数 ※各年度における延べ人数	目標値	100	105	110	115	120
	実績値	91	251			
中央コミュニティセンター (旧中央公民館) 利用団体数	目標値	59	61	63	65	67
	実績値	67	80	244		
地区コミュニティセンター (旧地区公民館) 利用団体数	目標値	132	133	134	135	136
	実績値	127	113			
中央コミュニティセンター (旧中央公民館) 稼働率	目標値	33.00	34.00	35.00	36.00	36.47
	実績値	27.74	33.90			

## ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題 (見込み)	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	芸術文化支援事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月に文化祭を開催した。</li> <li>参加団体・個人数：芸能大会…15団体／文化展…11団体・4名（個人参加）</li> <li>・東金市文化団体協議会へ補助金を交付した。</li> </ul>		
自己評価	1	新型コロナウイルスの感染防止対策に配慮し、開催した。開催日数を1日へ変更したが、大変好評に終わった。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	184	175	173		
決算額（円）	156,240	173,754			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
文化祭来場者数	人	1,600(R1)	2,100	

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
文化祭来場者数	目標値	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100
	実績値	新型コロナ感染拡大のため未実施	1,085			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	生涯学習情報提供事業		
取組状況	山武郡市内の生涯学習関連事業や文化・歴史などを紹介する生涯学習情報誌を計画通り年3回（6月・10月・2月）発行した。		
自己評価	1	上記の事業を実施した。 また有料広告の掲載（7枠）も実施した。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	1,484	1,319	800		
決算額（円）	1,313,232	1,315,374			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	成人式開催事業		
取組状況	東金市二十歳の集いを令和5年1月8日に開催した。  成人式については、令和5年以降式典の名称を「東金市二十歳の集い」として開催。		
自己評価	1	東金市二十歳の集い前の年明けに新型コロナウイルス感染者が急増していたが、感染防止対策に配慮し、予定どおり開催した。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	186	991	916		
決算額（円）	265,686	362,385			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	図書館運営事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料の管理・貸出・返却を円滑に行うため、図書館システム・端末を借上げ、書誌データ作成を委託した。</li> <li>資料の無断持ち出しを防ぐため図書無断持出防止装置保守を委託した。</li> <li>コピー機を借上げ、資料複写サービスを提供した。</li> </ul>		
自己評価	1	システム保守や図書装備など全ての業務において滞りなく行った。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	4,058	4,224	4,224		
決算額（円）	4,420,164	4,205,890			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
入館者数	人	134,278(R1)	148,000	図書館の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標
利用登録者数	人	14,726	15,000	図書館の統計 令和元年度実績に基づく水準への回復を目標
蔵書数	冊	153,838	156,000	図書館の統計 年間400冊程度の増加を目標
貸出冊数	冊	234,163	280,000	図書館の統計 令和元年度実績の水準への回復を目指し、年間1万冊の増加を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
入館者数 ※各年度における延べ人数	目標値	136,000	139,000	142,000	145,000	148,000
	実績値	109,300	109,755			
利用登録者数	目標値	14,800	14,850	14,900	14,950	15,000
	実績値	12,661	11,986			
蔵書数	目標値	154,000	154,500	155,000	155,500	156,000
	実績値	148,046	149,448			
貸出冊数	目標値	235,000	246,500	258,000	269,500	280,000
	実績値	226,119	212,771			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	図書館主催事業		
取組状況	絵本の読み聞かせ講座、年代別おはなし会、ブックスタート、としょかんこどもフェスタ、一日図書館員、ぬいぐるみおとまり会、ふゆのおたのしみ会は人数を制限して開催した。また、本のリサイクル、本の福袋・おたのしみ袋は予定どおり実施した。		
自己評価	2	教養講座、コミュニティセンター配本については新型コロナウイルスの影響等により実施を見合わせた。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	218	191	191		
決算額（円）	157,557	150,846			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	図書館資料収蔵事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書3,579冊、視聴覚資料23点を購入した。</li> <li>・雑誌78誌（季刊5誌、隔月刊5誌、月刊58誌、月2回刊誌4誌、週刊5誌、隔週刊1誌）を購入した。</li> <li>・新聞9紙を購入した。</li> </ul>		
自己評価	1	各資料を購入・保存し、利用者へ迅速に提供できた。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	8,100	8,100	8,100		
決算額（円）	8,085,904	8,022,817			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	4世代を通して学び活動できる環境づくり	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	図書館施設改修事業		
取組状況	耐震工事の実施に向けて関係部署と協議をし、予算化した。また、工事に向けた準備を行った。		
自己評価	1	工事の実施に向けての予算化と工事期間中の図書館業務について検討することができた。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	0	0	37,398		
決算額（円）	0	0			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	5 歴史・文化の伝承	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	文化財保護事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財マップの配布は、令和4年度末時点で約1,800部を配布した。</li> <li>東金市無形民俗文化財保存活動補助金については、5団体へ交付した。</li> <li>大豆谷にて文化財調査を行い、調査員から報告書が提出された。</li> <li>東金市郷土研究愛好会の企画展開催への支援を行った。</li> <li>12月にまい・舞・はやしフェスタを開催し、4団体が演目を披露した。</li> </ul>		
自己評価	1	計画通り事業を実施できた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	4,149	3,696	6,365		
決算額（円）	3,356,684	3,143,765			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
東金市デジタル歴史館アクセス数（累計）	回	104,000 （R2.9月まで）	304,000	目標値は平成30年度開始からの累計
文化財指定・登録件数	件	67	70	1～2年に1件のペースで指定を目標 令和2年度現在（国指定1・県指定5・市指定54・国登録7）
まい・舞・はやしフェスタ来場者数	人	808(H30)	1,000	2年に1度の開催ごとに100人ずつの増加を目標

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金市デジタル歴史館アクセス数（累計）	目標値	144,000	184,000	224,000	264,000	304,000
	実績値	182,644	261,370			
文化財指定・登録件数（累計）	目標値	68	68	69	69	70
	実績値	67	67			
まい・舞・はやしフェスタ来場者数	目標値	-	900	-	1,000	-
	実績値	-	425			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針2. 生きがいをもって学び、ふるさとに誇りをもてる人づくり			
基本目標	5 歴史・文化の伝承	所管課	生涯学習課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	東金文化会館管理運営事業		
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化会館利用者数 80,202人</li> <li>予算で計画していた冷却水ポンプ更新工事、キュービクル内高圧ケーブル更新工事等の工事を全て行うことができた。</li> </ul>		
自己評価	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化会館の利用状況については、新型コロナウイルス感染症の影響は残りつつも、コロナ禍以前の数値に年々戻りつつある。</li> <li>修繕改修については、令和4年度に予定していたものは予定どおり行うことができたが、大規模な改修が必要となる箇所が多数あるため、個別施設計画に沿った改修を行っていく必要がある。</li> </ul>	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	147,882	148,094	148,094		
決算額（円）	149,224,697	148,059,673			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
東金文化会館利用者数	人	122,526(R1)	130,000	

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金文化会館利用者数 ※各年度における延べ人数	目標値	80,000	90,000	100,000	128,000	130,000
	実績値	49,220	80,202			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法



基本方針3. 健やかで活かに満ちたライフスタイルの支援			
基本目標	6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興	所管課	スポーツ振興課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	学校施設開放事業（スポーツ開放）		
取組状況	学校施設開放利用団体の使用日時の調整、会議開催の案内、小中学校使用制限（新型コロナウイルスの感染拡大状況等への対応も含む）案内を行った。		
自己評価	1	概ね計画どおりの効果を得られたと判断した。	

■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	74	74	74		
決算額（円）	61,684	52,803			

■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等

■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度

■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針3. 健やかで活力に満ちたライフスタイルの支援			
基本目標	6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興	所管課	スポーツ振興課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	スポーツ教室・イベント実施事業		
取組状況	ときめけ！東金スポーツフェスティバル、2023東金・九十九里波乗りハーフマラソンのいずれも、開催に向けて関係団体と協議し、いずれの事業も予定どおり開催した。		
自己評価	1	計画した事業は、予定どおり開催することができた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	11,722	12,230	12,046		
決算額（円）	437,362	8,631,248			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R2年度（現況値）	R7年度（目標値）	測定（取得）方法等
東金スポーツフェスティバル（仮称）の参加者数	人	500	1,000	令和元年度に実施したスポレクデーの参加者数(500人)の倍の参加者数を目標
東金・九十九里波乗りハーフマラソンのエントリー者数	人	3,000 (R1)	3,000	大会への参加者（エントリー）数 現況値は中止となった令和元年度のエントリー者数

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金スポーツフェスティバル（仮称）の参加者数	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	実績値	新型コロナ感染拡大のため未実施	952			
東金・九十九里波乗りハーフマラソン大会 ※大会への参加者（エントリー）数	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	実績値	新型コロナ感染拡大のため未実施	2,868			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

基本方針3. 健やかで活かに満ちたライフスタイルの支援			
基本目標	6 心身共に健やかな生活を営むためのスポーツ振興	所管課	スポーツ振興課
主要事業の取組状況・成果（令和4年度実績）			
主要事業名	スポーツ施設維持管理・運営事業		
取組状況	東金アリーナ排煙窓及び電動ブラインド改修工事について、計画どおりに改修できた。		
自己評価	1	空調設備は計画どおり7月より供用開始し、その他の維持管理についても、計画的な修繕ができた。	

### ■ 予算（計画）額と実施スケジュール

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算（計画）額（千円）	134,393	164,033	354,399		
決算額（円）	133,750,997	160,103,426			

### ■ 目標指標及び目標値

指標名	単位	R 2年度（現況値）	R 7年度（目標値）	測定（取得）方法等
東金アリーナ外3スポーツ施設の利用者数	人	236,378(R1)	280,000	各施設の利用者数の積み上げ

### ■ 目標指標の各年度目標値及び実績値

指標名	項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
東金アリーナ外3スポーツ施設の利用者数 ※各年度における延べ人数	目標値	150,000	180,000	220,000	250,000	280,000
	実績値	190,815	190,412			

### ■ 第2期計画の総括

次期基本計画へ持ち越す課題（見込み）	左記理由	次期基本計画での解決方法

